

兵庫県保険医協会神戸支部 研究会のご案内

なぜ人は依存症になるのか

～日常診療で見かける依存症～

日時 2月15日(土) 17時30分～19時

会場 兵庫県保険医協会5階会議室+オンライン
(JR・阪神元町駅東口を出て南へ徒歩7分)

講師 国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所薬物依存研究部部長・薬物依存症センター センター長 **松本 俊彦**先生
※ご来場での講演となります

参加費 無料

人はなぜ依存症になるのでしょうか? それは決して「めくるめく快感」ゆえではありません。むしろ日常遭遇する様々なしんどさやつらさが「一時的に和らぐ」といった効果こそが、人を依存症にさせるのです。

今回の講演では、処方薬や市販薬といった身近な医薬品が引き起こす様々な健康被害を取り上げ、その予防と治療法、さらには、求められる薬物対策について考えたいと思います。 【松本 記】

* お問い合わせは TEL 078-393-1807 神戸支部担当 小西・呉(ゴ)まで

【神戸支部研究会参加申し込み】FAX 返信：078-393-1820

来場参加申し込み

地区 _____ 医療機関・施設名 _____

代表者お名前 _____ 参加人数 _____ 人 TEL _____

ZOOMによるオンライン参加申し込み

右の二次元コードもしくは下のアドレスからご登録をお願いします。
自動返信メールでアクセス方法等をお知らせします。

<https://x.gd/qqzTh>



兵庫県保険医協会 神戸支部ニュース

383号
2025年1月25日付

発行 兵庫県保険医協会神戸支部
〒650-0024 神戸市中央区海岸通1-2-31 神戸フコク生命海岸通ビル5F
兵庫県保険医協会 TEL078-393-1801 FAX078-393-1802

2025年 新年のご挨拶



失敗を恐れず 挑戦を続ける一年を



神戸支部長 **田中 孝明**

兵庫県保険医協会神戸支部の皆様、明けましておめでとうございます。

旧年中は保険医協会神戸支部の活動にご協力及びご賛同頂きありがとうございました。

本年も宜しくお願い致します。

さて、今年蛇年であります、蛇が苦手という人は多いですが、医学の象徴とも言われています。

その由来は、その昔、アスクレピオスはギリシャ神話に登場する天の星、蛇つかい座の守護神で医学の神と言われています。アスクレピオスがいつも蛇が巻き付いた杖を持っていたことから、その杖が医学の象徴となり、現在は世界保健機構(WHO)でも採用され蛇と杖は国際的に共通のものとなったとのことです。

ことわざで「蛇に噛まれて朽縄に怖じる」というのがあります。

意味は蛇に一度噛まれてからは腐った縄を見てもおびえるの意で、一度の失敗に懲りて、必要以上に用心深くなることのたとえです。

マイナ保険証で色々なトラブルが出て、医療DXを推進する国策により、昨年末に紙の保険証の新規発行が中止され、頭を悩まされている会員の方も多いのではないのでしょうか?

医療DX(蛇)と聞いてたじろいしてしまうのは仕方ないですが、大した問題ではありません。所詮、人が操る機械なので、必ず光明があると思います。素人にはわざと分かりにくくして、なんとか利益を得ようとする集団には負けるわけにはいきません。いざという時、最後頼りになるのは我々保険医協会なのです。

本年も皆様の杖となり、共に歩いていきたいと思っております。

出し物いっぱい 盛り上がったクリスマスパーティ



パーティー終了後ゲストとサンタも加わり、参加者全員の記念写真

神戸支部は、12月7日にベルクラシック神戸で初めての企画として、クリスマスパーティを開催。お笑いコンビのアルミカンなどをゲストとし、会員・職員・家族ら51人が参加した。当月の様子を写真で振り返るとともに参加した坂口智計先生の感想文を紹介する。



プロマジシャンの喜多恵子さんとアシスタントでオペラ歌手の小野隆伸さんが小道具を使って様々なマジックを披露した。また、簡単なマジックのやり方や、新聞紙を使ったツリーを作るコツも参加者に教えた。

マルチタレントで実業家の大橋大記さん(中央)が登場し、田中孝明支部長(左)、田村正浩アナウンサーとトークした。



兵庫県出身の女性漫才コンビ「アルミカン」の高橋沙織さんと赤阪侑子さんのネタで大盛り上がり!

ビンゴゲームには、サンタクロースとトナカイが登場。うれしいプレゼントをお子さん全員に用意した。



サンタクロースの袋から、どんなプレゼントが出てくるかをドキドキ期待している子どもたち。



クリスマスパーティ 感想文

楽しい忘年会で スタッフ・子どもたちも大満足

今回は当医院の忘年会も兼ねて従業員のみならずその子どもたちも参加しての総勢20名超の大所帯で参加させていただきました。

神戸支部長の田中先生のご尽力で、トークショーあり、マジックショーあり、コントあり、しかもビンゴ大会もあつたりして、到底1つの診療所主催ではこのような楽しい忘年会は望めません。参加したスタッフも子どもたちも大満足で、特に子どもたちは全員長靴に入ったお菓子の詰め合わせまでお土産をいただき、家に帰ってからきっと思い出していることでしょう。

子育て世代スタッフの多い診療所の場合、子どもを家に置いて忘年会や新年会に参加するのはなかなか難しいですが子ども参加OKにすると、可愛くおめかしした子どもたちと楽しい共有の時間もとれて、スタッフとしても旦那を留守番にしても出やすいようです。

今後もこのような素晴らしい機会を設けてください。ぜひお願いします。ただ一つ注文させて委託とすると、食事内容が少々寂しいものだったので、年に1度のことですし、もう少し参加費をあげても良いですから、上質な内容UP Gradeしていただければ幸いです。

【須磨区・歯科 坂口 智計】